

報道関係者各位

2026 年 6 月 10 日
株式会社デジタルハーツホールディングス

**AGEST、米 Lazarus 社のエージェンティック AI によるゼロデイ・脆弱性探索ツール
「Clearwing」を活用した自律型 AI サイバーセキュリティ基盤の
共同開発及び商用化に関する業務提携契約を締結**



株式会社デジタルハーツホールディングス(本社所在地：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：筑紫敏矢、東証プライム：証券コード 3676) の子会社で、先端品質テクノロジーを活用してソフトウェアの品質・安全性向上を支援する株式会社 AGEST(本社所在地：東京都文京区、代表取締役 社長執行役員 CEO：二宮 康真、以下、「AGEST」)はこの度、Lazarus Enterprises, Inc.(本社所在地：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、CEO：Alex Panait、以下、「Lazarus 社」)との間で、Lazarus 社の有するエージェンティック AI ツール『Clearwing (クリアウイング)』を基盤とした、自律型 AI サイバーセキュリティプラットフォーム『AGEST Defensive (仮称)』の共同開発及び商用化並びに販売に関する業務提携契約を 2026 年 6 月 9 日付けで締結したことをお知らせいたします。

■背景と目的

昨今、サイバーセキュリティ及び安全保障対策において、生成 AI をはじめとする先端技術を活用した高度な防御体制の構築が世界的に急務となっています。

特に先般 Anthropic PBC から発表された「Claude Mythos Preview (以下、「Mythos」) (※1)」を利用したソフトウェアの安全性を高める先進的な取り組み「Project Glasswing」を契機に、日米両政府や金融・セキュリティ関連機関において同様の取り組みや体制整備に向けた動きが急速に進んでいます。

Mythos の発表から一週間後、Lazarus 社チーフサイエンティストの Eric Hartford 氏は、Mythos の公表機能を紐解き、同様のアプローチを汎用・オープンな LLM にて動作させる Agentic Workflow (エージェンティック・ワークフロー) として、オープンソース版『Clearwing』を公表しました。

この『Clearwing』は環境変数一つで Claude/GPT/Llama 等、多様な LLM への切り替え、またオンプレミス環境での動作も可能となっており、Lazarus 社は実際に OpenAI Codex と自社モデル ReAligned and UnCut Qwen(※2)で、Project Glasswing で公表された FFmpeg(※3)に 16 年間潜伏していた脆弱性を同様に検出したことを報告しました。これにより高度なフロンティアモデルである Mythos だけでなく、従来の AI モデルを用いてもエージェンティック・ワークフローにより複合的な脆弱性を見つけることが可能であることを証明しました。

AGEST 及び Lazarus 社は、このグローバルなエンジニア間で語られている「Clearwing を用いた重要なセキュリティワークフローの民主化(※4)」によるセキュリティ市場への貢献を目的に、高額なトークン料金の負担や、API による外部との連携を必須とせず、リーズナブルな料金負担やオンプレミス環

株式会社デジタルハーツホールディングス

〒163-1441 東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 41 階

<https://www.digitalhearts-hd.com/>

境での利用も可能とするエンタープライズ向けソリューション『AGEST Defensive（仮称）』の共同開発及び商用サービス化に向けた取り組みについて合意に至りました。

- ※1 Anthropic PBC が限定提供している高度 AI モデルであり、特にゼロデイ脆弱性検出・脆弱性解析・攻撃経路生成等のサイバーセキュリティ領域に特化したフロンティアモデル
- ※2 ReAligned と UnCut とは、Lazarus AI がリリースした特化型のオープンウェイト AI モデルであり、フロンティア AI からイデオロギー的な偏見や制作上の制約を取り除くことを目的としています。ベースモデルから、ハードコード化された検閲、プロパガンダ、及び国家主導の偏向を取り除きつつ、その高度な推論能力とコーディング能力を維持するもの
- ※3 動画や音声ファイルを別の形式に変換したり、編集・再生したりするための無料のソフトウェア
- ※4 「限られた一部の企業しか使えない Glasswing の能力を、一般開発者に解放した（民主化した）」として技術コミュニティで広く認知されています。

■提携の骨子

Lazarus 社は、複雑で高度な問題を解決するための AI システム、特に企業及び防衛用途向けのマルチモーダル AI システムや技術の開発に従事する、米国の先進的な AI テクノロジー企業です。同社はこれまで米国防総省向けの AI 情報分析プラットフォームの開発を担い、米国政府からの出資を受けてきました。また、早期から機密性の高いオンプレミス環境での AI 運用を提唱しており、高い技術力と専門性を有しています。

同社の『Clearwing』は、GitHub 上で公開されたオープンソースの自律型 AI 脆弱性発見・ペネトレーションテストツールで、

- ・「Mythos」等、高性能モデルの一般公開・アクセス制限がされた際、同様のセキュリティ検証能力を従来の AI モデル（Claude、GPT 等）で実現するために開発
- ・ターゲットの IP アドレスや URL を指定するだけで、複数の AI エージェントが自律的に脆弱性を探索/再現
- ・数百に及ぶセキュリティツールを統合し、指定されたターゲットの攻撃可能領域を自動でマッピング/評価/スキャンを行う自律型ワークフロー
- ・単に脆弱性を見つけるだけでなく、サンドボックス環境で実際に再現・検証を行い、偽陽性を削減して高品質なレポートを出力する高精度な検証プロセス

等の特徴を持ち、セキュリティの専門家でなくても高度なペネトレーションテストを実行できる AI 時代のリソースとして注目されています。

一方 AGESt は、ソフトウェアテスト及びサイバーセキュリティの専門企業で、ネットワーク内に侵入した脅威の検知・分析・対処を行うセキュリティ監視・運用サービス「DH-MDR (Managed Detection and Response)」においては、累計 93 万台に及ぶ EDR (Endpoint Detection and Response) デバイスの監視を行うなど国内トップクラスの実績とそれによる独自の運用知見を有しています。

今回の提携により、Lazarus 社が持つ人工知能 (AI) 及びプラットフォーム開発の専門知見と AGESt が持つサイバーセキュリティ運用やテスト/検証/QA 及び商用化の専門知見とを組み合わせ、

- ・両社による開発投資及び独自ノウハウを合わせた「自律型 AI サイバーセキュリティプラットフォーム『AGEST Defensive（仮称）』」の共同開発
- ・AGESt のセキュリティ監視・運用及びその独自知見、事業化ノウハウを用いた商用サービス化及び日本/グローバル市場での販売

等、政府や企業等の市場に向けた次世代プラットフォームの商用展開を行ってまいります。

株式会社デジタルハーツホールディングス

〒163-1441 東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 41 階

<https://www.digitalhearts-hd.com/>

■『AGEST Defensive（仮称）』について

- ・脆弱性ハンティングのみならず、それをどう防ぐかの最適解を提供する「自律型 AI による圧倒的な攻撃を防御する包括的サイバーセキュリティプラットフォーム」
※詳細に関してはサービスリリース時に開示予定
- ・環境変数一つで、Claude/GPT/Llama 等、多様な LLM への切り替え
- ・API 接続に加えオンプレミス環境でローカル LLM での動作（特に厳重な秘匿性や外部から完全に隔離された環境での利用を重視する企業等への提供に有効）
- ・オンプレミス利用による高額なトークン料金負担の軽減
- ・AGEST 主導の国産セキュリティプラットフォーム

■今後の取り組みについて

現在 AGEST は本格的な商用展開を見据え、IT・セキュリティ等、各業界に渡る横断的かつ大規模なパートナーシップエコシステムを構築すべく、既に複数の企業と協議を開始しております。

今後さらに多くの企業や関係機関との連携を通じて、サイバーセキュリティや安全保障対策の高度化による経済活動の飛躍的な発展に努めてまいります。

脆弱性ハンティング等の一部機能は 2026 年 6 月内にリリース、検知された脆弱性への修正案の提示を含む包括的サイバーセキュリティプラットフォームとしては 2026 年 9 月リリースを予定しております。

■Lazarus 社エンドースメント

「Lazarus は、サイバーセキュリティの未来について、最先端のフロンティアモデルや潤沢なリソースを持つ一部の組織だけでなく、すべての組織が AI 駆動型の高度な機能を利用できるようになることに考えています。AGEST とはこの信念を共有しており、同社が持つセキュリティ運用、品質保証、及びエンタープライズ領域における商業化への深い専門知識は、Clearwing を最も必要とする市場へ届ける上で、まさに理想的なパートナーです。今回の提携は、私たちが Clearwing をオープンソース化した際に目指していたコラボレーションそのものです。最先端の AI 研究と実社会への導入をつなぐ架け橋となり、従来は導入が困難であった自律的な脆弱性発見機能を、政府機関や企業へ提供してまいります。」

- Alex Panait, CEO, Lazarus Enterprises, Inc.

以上

※ すべてのブランド、製品名、会社名、商標、サービスマークは各社に権利が帰属します。

【AGEST について】

AGEST は、「先端品質テクノロジーで、すべての DX に豊かな価値と体験を」をビジョンに掲げ、先端テクノロジーの研究や最新技術に対応した QA テックリード人材の育成を推進し、次世代 QA ソリューションの提供を通じて、高度デジタル社会の発展に貢献しています。

<https://agest.co.jp>

【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 AGEST IR 広報室 広報担当

Mail: ml-pr@agest.co.jp

Tel: 03-5333-1246

株式会社デジタルハーツホールディングス

〒163-1441 東京都新宿区西新宿三丁目 20 番 2 号 東京オペラシティビル 41 階

<https://www.digitalhearts-hd.com/>